



PRESS RELEASE

2021年1月12日
東経連ビジネスセンター

新事業開発・アライアンス助成事業の新規採択について

東経連ビジネスセンター※（会長 阿部 聡：（一社）東北経済連合会 副会長）は、新事業開発・アライアンス助成事業において、1件の採択を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当センターでは、2016年度に（一社）東北経済連合会が策定したビジョン2030「わきたつ東北」で掲げた「稼ぐ力を高める」の具現化に向けて支援を行うこととしており、本件は、募集要項で対象事業に掲げる「新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業」に該当するものとして採択したものです。

なお、同助成の採択件数は、今回の1件を加え、累計68件となります。

※（一社）東北経済連合会が2011年4月に設立した東北地域の産学連携や、企業のマーケティング等の事業化支援を行う支援センターです。

記

No.	支援先	支援テーマ	所在地
1	(株)PSS	水熱前処理による米油の超臨界抽出法	宮城県石巻市

■リリースに関するお問い合わせ先

東経連ビジネスセンター 結城、西山
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北11階
(一般社団法人 東北経済連合会 事務局内)
Tel. 022-397-9098 Fax. 022-262-7055 <http://tokeiren-bc.jp/>



■(株)PSS (宮城県石巻市、代表取締役社長：渥美 春人 氏)

- ・支援テーマ：「水熱前処理による米油の超臨界抽出法」
- ・支援期間：2021年1月～2021年12月
- ・支援先概要：(株)PSS (1999年創業、資本金1,350万円、従業員数26名)
- ・共同開発先：東北大学大学院工学研究科、エイクラフト、三和油脂株式会社
- ・業務内容：産業機械・省力機械などの各機械の設計・製造
- ・開発内容：近年、米油は、栄養食品・機能性食品として注目されていますが、市場の大半は、溶剤を用いて抽出した米油であります。一方、専用の機械で米糠を潰して米油を抽出する機械圧搾法は、溶剤で抽出した米油よりも天然成分のビタミンや抗酸化物質が多く残り、健康効果が高くなりますが、抽出率が30%程度と歩留まりが悪いものとなっています。理由は、米糠のオイルボディーがナノ粒子の非常に硬いものとなっているためです。

本事業では、米糠のオイルボディーを破壊するため、水熱処理し、その後、水と二酸化炭素を使用した超臨界抽出を行い、溶剤を使用することなく、米油の抽出率を75%以上と大幅増加を目指します。

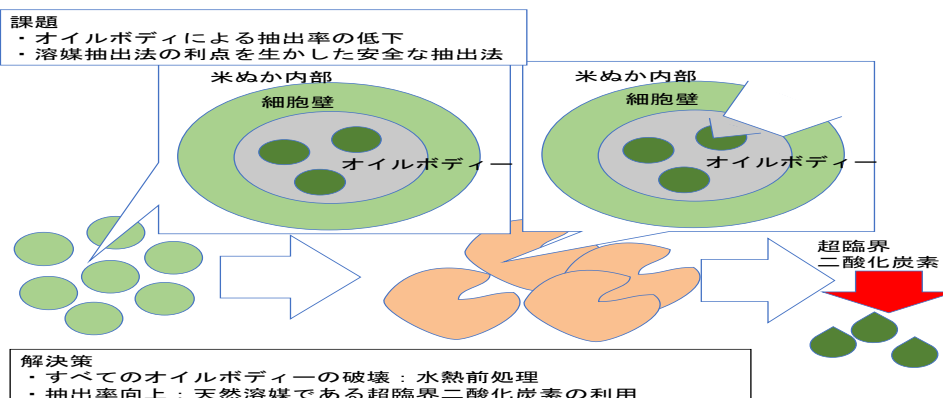
本事業の確立を起点として、米油の市場の拡大にもつながることが期待されます。

事業概要

抽出方法の効率向上手法

機械圧搾における米油の収率の悪化 → オイルボディーが原因

オイルボディー：オレオシンと呼ばれるタンパク質に脂質が被覆されたナノ粒子であり、極めて硬く破壊することが困難である。





< 参 考 1 >

◇過去の支援案件の紹介

No.	助成先	所在地	支援テーマ	研究期間
1	(有)ハード工業	青森県八戸市	高速燃焼流を用いる金属粉末の製造技術と装置の開発	2011年7月～ 2012年6月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
2	(株)コンド電機	福島県浅川町	2人乗り電気自動車の開発	2011年7月～ 2012年6月
	東洋システム(株)	福島県いわき市		
3	秋田県産業技術センター	秋田県秋田市	WC-SiC基超硬材料を用いた難削材加工用工具の開発	2011年10月～ 2012年9月
	(株)東洋ドリル	秋田県羽後町		
4	大堀相馬焼協同組合	福島県浪江町	大堀相馬焼における代替材料及び新規デザインの開発	2011年10月～ 2012年9月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
5	(株)鈴木酒造店	福島県浪江町	山廃酒母からの有用微生物の分離選択と新商品開発	2011年10月～ 2012年9月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
6	(株)宮城化成	宮城県栗原市	光透性及び不燃性及び安全性に優れた複合材の研究開発	2011年10月～ 2012年9月
	産業技術総合研究所東北センター	宮城県仙台市		
7	東北文化学園大学	宮城県仙台市	特殊濾材を利用した放射能除染機及び濾材カートリッジの開発	2011年10月～ 2012年9月
	(株)アイワ・コーポ	福島県郡山市		
	(株)リアルトリート	福島県石川町		
	暮らしの科学研究所(株)	福島県郡山市		
8	会津大学	福島県会津若松市	群れ引率制御による水田除草システムのための移動機構の開発	2012年1月～ 2012年12月
	玉川エンジニアリング(株)	福島県会津若松市		
	(株)メカテック	福島県喜多方市		
	(株)北日本金型工業	福島県会津若松市		
9	(株)弘前機械開発	青森県田舎館村	バーチャルスライド装置高速化に向けた微振動性新装置の開発	2012年3月～ 2013年2月
	八戸工業大学	青森県八戸市		
10	(株)カサイ	新潟県新潟市	局所的土壌除染技術システムの開発・実証	2012年4月～ 2013年3月
	長岡技術科学大学	新潟県長岡市		
11	(株)東和	福島県本宮市	着用快適性に優れた防刃用衣料素材の開発	2012年4月～ 2013年3月
	福島県ハイテクプラザ	福島県郡山市		
12	石巻自動車関連集積部会	宮城県石巻市	香り長持ちインテリジェント芳香器	2012年7月～ 2013年6月
	(株)モリス			
	石巻専修大学			
13	あおり藍産業協同組合	青森県青森市	青森独自の染料化技術を核とする「あおり藍」ブランド商品の開発、製造	2012年10月～ 2013年9月
	大和科学工業(株)	東京都江戸川区		
	青森県産業技術センター工業総合研究所	青森県青森市		
14	(株)パルメソ	新潟県長岡市	高効率発電用機器構造部材の微視損傷検出装置	2012年10月～ 2013年9月
	東北大学大学院工学研究科	宮城県仙台市		
15	(株)クラー口	青森県弘前市	低消費電力型顕微鏡用高輝度照明の開発	2012年10月～ 2013年9月
	(株)テクニカル			
16	(株)さんのう	宮城県仙台市	高性能な温調機能を持つ塗料の開発	2013年1月～ 2013年12月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
	(株)TS 塗装技術研究所	宮城県利府町		
17	理研食品(株)	宮城県多賀城市	海草麺の開発と商品化	2013年4月～ 2014年3月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
18	(株)コムコム	宮城県仙台市	食用油酸化抑制装置『カラット君』の酸化抑制機能を向上させる新たな電極の開発・実証	2013年7月～ 2014年6月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
19	アルバック東北(株)	青森県八戸市	アーク放電による新規ダイヤモンドコーティング装置の開発	2013年7月～ 2014年6月
	八戸工業高等専門学校			



20	(株)田村薬草農場グループ	福島県相馬郡新地町	甘草による家畜の免疫賦活作用による疾病の予防	2013年7月～ 2014年6月
	NOSAI 宮城	宮城県黒川郡大衡村		
	北里大学獣医学部	青森県十和田市		
	日本全薬工業(株)	東京都千代田区		
21	ヤマカノ醸造(株)	宮城県登米市	秋田白神こだま酵母を利用した新しいドレッシングの開発	2013年7月～ 2014年6月
	秋田県総合食品研究センター	秋田県秋田市		
22	(株)ディメール	青森県八戸市	冷凍棒寿司の再冷凍時の白蟻化防止法に関する研究	2013年7月～ 2014年6月
	こむぎ工房			
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
23	(有)オйкаワデニム	宮城県気仙沼市	メカジキマグロを原料とした機能性動物性繊維の開発	2013年7月～ 2014年6月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
24	神田産業(株)	福島県須賀川市	ハニカム構造ダンボールによる防音室の開発	2013年10月～ 2014年9月
	(株)VIBE	東京都品川区		
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市		
25	金升酒造(株)	新潟県新発田市	六条大麦生産の再生と地域ブランド焼酎の開発	2014年1月～ 2014年12月
	新潟薬科大学応用生命科学部	新潟県新潟市		
26	(株)日本アカモクサイエンス	福島県郡山市	「泳ぐ宝石」錦鯉のためのサプリメント開発	2014年1月～ 2014年12月
	小池獣医院	新潟県小千谷市		
	池田商店	福島県会津若松市		
27	三和油脂(株)	山形県天童市	米糠油の電気浸透圧搾製法の開発	2014年1月～ 2014年12月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
28	大丸カイエイ(株)	宮城県石巻市	汽水飼育ギンザケ「桜銀」の品質的優位性の立証	2014年4月～ 2015年3月
	宮城大学食産業学部	宮城県仙台市		
29	(株)エムエステー	山形県天童市	加熱蒸気熱分解装置を活用した使用済み菌床の再生・利用検証と普及	2014年4月～ 2015年3月
	齋藤きのこ園	山形県尾花沢市		
	農事組合法人水鳥	宮城県栗原市		
30	(株)会津技研	福島県西会津町	六価クロムフリー樹脂めっき	2014年6月～ 2015年6月
	日立マクセル(株)	宮城県亘理町		
31	NPO法人未来産業創造おおさき	宮城県大崎市	次世代型小水力発電ユニットの実用化及び製品化	2014年7月～ 2015年6月
	(株)プロスパイン	宮城県大崎市		
	光電子(株)	宮城県大崎市		
32	(株)Heptech	宮城県塩竈市	ストッキング・タイツ等の着圧計測センサシステムの開発	2014年7月～ 2015年6月
	東北大学	宮城県仙台市		
33	(株)toor	福島県三島町	車両搭載加速度センサーデータ可視化によるインフラ劣化診断技術の開発	2014年10月～ 2015年9月
	東北大学	宮城県仙台市		
34	マルイ鍍金工業(株)	青森県八戸市	ILC 加速空洞用新規電解研磨液の開発と条件最適化(高安全性、低コスト化)	2015年4月～ 2016年3月
	岩手大学	岩手県盛岡市		
35	(株)倉元マシナリー	宮城県名取市	CFRP 補修用自動スカーフサンディング装置の開発	2015年3月～ 2016年3月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
36	(有)ハニー松本	福島県会津若松市	高抗菌・高酸化・脱アレルギー蕎麦蜂蜜の調製	2015年4月～ 2016年3月
	東北大学	宮城県仙台市		
37	(株)ユニバーサルトライク	宮城県仙台市	電動アシスト走行とEV 走行機能を併せ持つ“三輪サイクルモビリティ”の開発	2015年4月～ 2016年3月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
38	(株)TESS	宮城県仙台市	足こぎ車いす駆動時の生体情報計測装置「ペダル組込式重心動揺計による足圧測定装置」の開発	2015年4月～ 2016年3月
	(有)モミックスジャパン	宮城県仙台市		



39	白神手づくり工房(有)	秋田県能代市	乳酸菌「白神ささら」を使用した商品の機能性の研究	2015年4月～ 2016年3月
	秋田大学教育文化学部	秋田県秋田市		
40	(株)大武・ルート工業	岩手県一関市	ネジ径 0.5 mm未満対応のネジ供給機の摩擦特性の解明	2015年4月～ 2016年3月
	東北大学多元物質科学研究所	宮城県仙台市		
41	(株)地球の恵	宮城県仙台市	100%天然由来原料で作る化粧品石けん	2015年6月～ 2016年3月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
42	五光食品(株)	宮城県塩釜市	光照射乾燥法を適用した美味しい松島湾の牡蠣乾燥品の開発	2015年6月～ 2016年3月
	八戸工業大学	青森県八戸市		
43	丸友しまか(有)	岩手県宮古市	殻付牡蠣実入り計測技術の開発	2017年1月～ 2017年12月
	鶴岡工業高等専門学校	山形県鶴岡市		
44	東洋刃物(株)	宮城県富谷市	堅巻きトイレットロールもきれいに裁断する刃物の開発	2017年1月～ 2017年12月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
45	(株)Piezo Studio	宮城県仙台市	粘性溶液中バイオセンシングに適したセンサ素子の開発	2017年1月～ 2017年12月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
46	(株)県南衛生工業	宮城県村田町	ハザカコンポストを用いた硫化水素除去技術の確立	2017年1月～ 2017年12月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
47	(株)コスメティック・アイーダ	宮城県亶理町	新規米ぬか発酵エキスを使用した化粧品の開発	2017年1月～ 2017年12月
	三和油脂(株)	山形県天童市		
48	アルテクロス(株)	福島県福島市	太陽光発電モジュール等用新規防草シートの開発	2017年1月～ 2017年12月
	福島県ハイテクプラザ	福島県福島市		
49	(株)浄法寺漆産業	岩手県盛岡市	自動車内装部品の漆塗装に関する密着性の向上と製品化	2017年4月～ 2018年3月
	岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		
50	(株)サンアイ精機	岩手県奥州市	切削用永久磁石式マグネットチャックの開発	2017年4月～ 2018年3月
	岩手大学	岩手県盛岡市		
51	(株)C&A	宮城県仙台市	非イリジウム系難加工性合金の線材化技術の開発	2017年4月～ 2018年3月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
52	(株)ソルテック	山形県米沢市	プレス曲げ加工カシメによる高強度で溶接不要な箱型形状コーナ部接合加工技術の開発	2017年4月～ 2018年3月
	山形県工業技術センター	山形県米沢市		
53	(株)大豊	青森県青森市	ナマコ加工廃棄物を活用したヘルスケア商品の開発	2017年7月～ 2018年6月
	弘前大学	青森県弘前市		
54	(株)コスモスウェブ	宮城県仙台市	医療機器呼吸機能測定装置 量産設備の開発設計	2017年7月～ 2018年6月
	聖マリアンナ医科大学	神奈川県川崎市		
55	(株)カトーマロニエ	宮城県利府町	ホヤ殻・牛たん皮を用いた発泡ソフト食品の開発	2017年10月～ 2018年9月
	五光食品(株)	宮城県塩釜市		
	東北福祉大学	宮城県仙台市		



56	岩手製鉄(株)	岩手県北上市	ILCクライオモジュール架台用精密位置決め用アクティブムーバーの開発	2018年1月～ 2018年12月
	一関工業高等専門学校	岩手県一関市		
	(株)東邦テクノス	岩手県一関市		
	NECプラットフォームズ(株)一関事業所	岩手県一関市		
57	(株)東光舎	岩手県岩手町	医療用ディスプレイの開発	2018年4月～ 2019年3月
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市		
58	(株)エンサウンド	岩手県盛岡市	音を触覚振動に変換した振動付きクッション型スピーカーの開発	2018年10月～ 2019年9月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
59	(株)イーアールアイ	岩手県盛岡市	Bluetooth5の新機能によるスマートタグの高精度化	2019年4月～ 2020年3月
	公立大学法人岩手県立大学	岩手県滝沢市		
60	(株)小野寺鐵工所	宮城県気仙沼市	まぐろ延縄漁業における自動投縄機用スナップ圧縮機の開発	2019年4月～ 2020年3月
	トヨタ自動車東日本株式会社	宮城県黒川郡大衡村		
	気仙沼遠洋漁業協同組合	宮城県気仙沼市		
	気仙沼市	宮城県気仙沼市		
	宮城県北部鯉鮪漁業組合	宮城県気仙沼市		
	日本かつおまぐろ漁業協同組合	東京都江東区		
61	アンデックス(株)	宮城県仙台市	ニュータウンにおける自動運転導入も考慮した今後の移動手段の確保について	2019年4月～ 2020年3月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
	東北次世代移動体システム技術実証コンソーシアム	宮城県仙台市		
62	(株)鐘崎	宮城県仙台市	水産練り製品用すり身の物性制御技術の確立	2019年4月～ 2020年3月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
63	(有)アイエス・エンジニアリング	岩手県盛岡市	潜水士の代わりに水中作業を実施可能な水中ロボットの開発	2019年10月～ 2020年9月
	岩手大学理工学部	岩手県盛岡市		
64	岩手阿部製粉株式会社	岩手県花巻市	冷凍団子製品の原料米粉品質管理と新規冷凍対応製品化	2019年10月～ 2020年9月
	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		
65	(株)きものブレイン	新潟県十日町市	みどり繭の特徴の研究と新たな活用の研究について	2019年10月～ 2020年9月
	東京農業大学農学部	神奈川県厚木市		
	明星大学理工学部	東京都日野市		
	公益財団法人 かずさDNA研究所	千葉県木更津市		
66	秋田化学工業(株)	秋田県にかほ市	メッキ法によるニオブスズ超伝導体薄膜生成技術の開発	2020年7月～ 2021年6月
	高エネルギー加速器研究機構	茨城県つくば市		
	秋田県産業技術センター	秋田県秋田市		



67	株カネキ吉田商店	宮城県本吉郡南三陸町	青色光照射によるワカメ種苗の品質向上と優良種苗育成の可能性検討	2020年10月～ 2021年9月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		



< 参 考 2 >

新事業開発・アライアンス助成事業の概要

1. 目的

本事業は、新技術の開発に向けて、東北の企業が産学連携または産産連携により取り組む共同開発に対して助成を行い、東北地域の企業の競争力を強化することを目的としています。

2. 応募資格

(1) 企業の要件

以下の全ての要件を満たすこと

- ・代表開発者は、東北6県及び新潟県に拠点を置き、自ら技術開発と事業化を行う会社であること。ここでいう会社とは、会社法で定める会社を指す。
- ・1社単独での研究ではなく、共同研究先が1団体以上あること。ここでいう共同研究先とは、企業、大学等の研究機関、公設試験研究機関などを指す。
- ・新市場・新流通チャネル・海外市場への参入を目指し、雇用創出、工場増設、投資誘発効果、東北地域の関連企業への発注増加、株式公開に繋がる可能性が見込まれる事業を実施している企業が対象となります。

(2) 対象となる具体的事業

「雇用創出や新たに投資を誘発するなど地域経済に影響をもたらす成長事業」、「新規性など成長が見込める技術力を有する事業」、「異業種や大学などが連携して新しい価値を創出する事業」などのように、東北の「稼ぐ力を高める」ことに資する事業が対象となります。

具体的には次の項目となります。

- ① 農林水産業や観光産業、伝統産業等が東北域内で連携し、地域のブランドとして魅力を発信する事業
- ② 新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業
- ③ 東北の産業が域内外異業種等と連携し、新たな価値を創出する事業
- ④ 大学等の研究シーズを活かし、新たな価値を創出する事業
- ⑤ I L C、加速器関連プロジェクトに関する要素技術の開発に貢献する事業
- ⑥ 自動車、航空宇宙産業等のものづくり技術の進化に貢献する事業

3. 助成金額

原則として100万円とする。

4. 研究成果の帰属

本助成事業の実施により発生した知的財産権は申請者に帰属することができる。

5. 募集および審査

通年で募集します。審査および助成の決定は、原則として四半期毎に、年4回行います。

■申し込み先 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 (セントレ東北11階)

東経連ビジネスセンター TEL 022-397-9098/FAX 022-262-7055

以上